



歩く・走る、凹凸や傾斜のある所でバランスをとる、くぐる、腕の力を使ってしがみつく・体を支えるように上る、段差の上り下り、しゃがむ、背伸び、投げ、加減して動く、四つん這いになる、(以下、写真はありませんが)蹴る、しゃべりする、ものを運ぶ・持ち上げる等
 ～ 4月、5月の外遊びの様子より～

室内よりも外で遊んでいる方が動きが早い等動きの様子は一一人違います。ゆくり慎重な動きが多い、ダイナミックで豪爽な動きが得意な様子になります。興味や意欲が出てくることで動きが多様になるとよいと思います。一つの動きでも、素早く、慎重に、大胆に等多様です。

多様な動きは、特別な訓練ではなく、日常生活の中で身につきます。しかも、幼児の時代に身につけ、それを過ぎると身につけることが困難です。お子さんが、生涯健康やかに生活するために。家庭での生活がどのようなようであつたらよいか、真剣に考え、実行しましょう。

